

活動組織名	下有知中央環境保全協議会			
○付け	活動内容（※該当する項目すべてに○をつけてください）			
○	農地維持活動			
○	資源向上活動（共同）			
○	農村環境 向上活動	啓発・普及（地域住民との交流活動、学校教育等との連携 など）		
		生態系保全（生物の生息状況の把握、外来種の駆除 など）		
○		水質保全（水質モニタリングの実施・記録管理 など）		
○		景観形成・生活環境保全（景観作物の施設への植栽、定期的な清掃 など）		
		水田貯留機能増進・地下水かん養（水田の貯留機能向上活動 など）		
	資源循環（地域資源の活用・資源循環のための活動）			
	多面的機能の増進を図る活動			
○	資源向上活動（長寿命化）			
活動(行事)名	鮎つかみ取り大会			
実施場所	区域内 曾代用水支川			
実施日	令和元年 8月18日(日)			
参加者	区域内未就学、小学生	21名	その他個人(農業者)	(役員) 11名
	上記保護者	13名	その他個人(非農業者)	(役員) 10名

〔活動の内容〕

恒例の夏休み期間中に、農業用水（曾代用水）の良好な水質、手入れされた綺麗な用水環境を「県の魚“鮎”」を活用し、環境の保全について（農業、非農業を問わず）次代を担う子どもたちと保護者を始め地域住民全体で推進する。

また、終了後は、地域内の集会場にて鮎等バーベキュー大会で交流を図りました。

〔参加者の感想など〕

近年、子どもたちが、川魚を捕獲することの機会がなくなったこともあり、生きている機敏な“鮎”を追っかけ、捕まえる。年上、年下の子どもたちが協力し合い捕獲する嬉しさ、また、親子で水に親しむ親水性の貴重な体験ができた。

地域みんなが微笑み合う姿に、次年度の開催も引き続き開催を望む声が聞かれた。



さあ とるぞーっ！！



環境の大切さを聞いて、いざ！！



ほら！ こんなに取れたよ！



大会準備をする役員

